

第1回 稲子地区のこどもたちの未来を考える協議会 議事録

○日時 令和8年7月1日（水） 午後7時から7時23分まで

○会場 上稲子区民館

○出席

【委員】

佐野 良文	会長	太田 真未	副会長	赤池 雅之	委員
穴戸 一善	委員	佐野 雅幸	委員	後藤 真典	委員
佐野 有人	委員	佐野 忠男	委員	村松 悦雄	委員
篠原 秀治	委員	佐野 昭洋	委員		

【事務局】

望月 俊伸	教育長	佐野 浩市	教育部長
遠藤 伸昭	教育総務課長	斎藤 治	学校教育課長
小林 美幸	学校教育課参事	植松 弘美	教育総務課主幹兼総務係長
安藤 昌輝	教育総務課総務係	中村 日出和	教育総務課総務係
佐野 航佑	教育総務課総務係		

○次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 会長及び副会長選出
- 5 議事
 - (1) 稲子地区のこどもたちの未来を考える協議会の進め方
 - (2) 教育委員会の方針
 - (3) 今後のスケジュール予定
- 6 次回の予定
- 7 閉会

○会議内容

1 開会

2 教育長あいさつ

(教育長)

稲子地区のこどもたちの未来を考える協議会の開催にあたり、教育委員会を代表して一言御挨拶申し上げます。

はじめに、本日御出席の皆様方におかれましては、御多用のところ稲子地区のこどもたちのために、本協議会の委員をお引き受けくださいます、誠にありがとうございます。

本協議会は、近年、本市における喫緊の課題となっている児童生徒数の減少、そしてそれを踏まえてこどもたちにより良い教育環境を提供していくため、芝川地区の小学校の再編について、皆様に協議していただくための重要な場だと考えております。

学校は、地域コミュニティの核であることはもちろんのこと、昨年、稲子小学校では150周年を迎えましたが、長きにわたり、稲子小学校は地域とともに歩み、多くの卒業生を送り出してこられました。この歴史と伝統に対する皆様の深い思いは、私ども教育委員会も十分に承知しております。

しかしながら、教育委員会としましては、これからの富士宮市を担うこどもたちにより良い教育環境を確保する責務がございます。

本日の協議会では、教育委員会の方針に御理解いただき、統合について前向きな協議をしていただきたいと考えております。

委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場で積極的に御意見を頂きますようお願い申し上げます、開会にあたっての御挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

3 自己紹介

委員及び事務局の出席者が自己紹介を行った。

4 会長及び副会長選出

会長は上稲子区長の佐野委員、副会長は稲子小学校PTA会長の太田委員が推薦され、承認された。

5 議事

(1) 稲子地区のこどもたちの未来を考える協議会の進め方

本協議会の概要について、下記のとおり説明を行った。

- ・目的：再編対象校の地域住民、児童の保護者及び未就学児の保護者等を委員として、こどもたちの未来を第一に考え、学校再編の方向性を協議する場である。
- ・協議内容：①学校再編に関する方向性、②その他学校再編に関し必要な事項
- ・開催回数、期間：回数は3～5回程度、期間は令和9年3月まで※ただし、協議会の進捗状況によってはこの限りではない。
- ・進捗状況の周知：協議会ごとの内容をまとめた「こども協議会だより」を作成、市のHPへの掲載や地区への回覧を実施する。
- ・協議の終了：方向性が決定したら、意見書を作成し、意見書の内容が決定した段階で協議を終了する。
- ・意見書の提出：決定した意見書は、会長・副会長が教育長に提出する。
- ・協議会終了後の流れ
統合準備委員会…統合を行う学校の代表者同士で統合時期等の統合に関する詳細を決定する。
- ・会議の公開：会議は原則公開とする。

委員からの質疑 なし

(2) 教育委員会の方針

教育委員会の方針について説明を行った。

方針：芝富小学校校舎を使用した、稲子小学校、芝富小学校、内房小学校の3校の統合

委員からの質疑 なし

(3) 今後のスケジュール予定

統合に向けた今後のスケジュールについて説明を行った。

- ①こどもたちの未来を考える協議会…意見書を作成し、令和9年3月までに会長及び副会長が教育長に提出
- ②統合準備委員会…令和9年4月以降に教職員や保護者等の3校の代表者が集まり、統合に関する詳細を決定
- ③統合

委員からの質疑 なし

6 次回の予定

次回の日程は8月下旬で、時間は午後7時から、会場は下稲子区民館とした。

7 閉会